

## 自己評価報告書

平成 23 年 4 月 4 日現在

機関番号：34504

研究種目：基盤研究 (C)

研究期間：2008～2011

課題番号：20530263

研究課題名 (和文) 世界経済の構造変化と経常収支の不均衡に関する研究

研究課題名 (英文) Research project on structural changes and imbalances of the global economy

研究代表者

藤井 英次 (FUJII EIJI)

関西学院大学・経済学部・教授

研究者番号：20321961

研究分野：国際経済学、国際金融論

科研費の分科・細目：経済学・財政学・金融論

キーワード：実質為替レート、経常収支、人民元

## 1. 研究計画の概要

米中の両極に象徴される大規模な経常収支の不均衡とその解決策が、ここ数年世界経済の大きな課題、そして不安要因として注目されてきた。これまでも国際社会は、一部の国の大規模な収支不均衡に端を発した経済攪乱を幾度となく経験してきた。しかしその多くは、途上国における債務超過と経済破綻などと、それに対する先進経済国の対応という形が一般的であった。これに対して現在世界経済に影を落としているのは、米中の対極的な収支状況に象徴される、途上国から先進国に向けた膨大な資金の流れが生み出す、これまでとは資本貸借の立場が逆転した大規模な不均衡である。

本研究では、このような不均衡の背後にあるとされる為替のミスアライメント問題を取り上げ、その実証分析を通じて問題の正確な理解や解決の糸口を探るための政策的示唆などを模索することで国際社会への貢献を目指すものである。

## 2. 研究の進捗状況

初年度には、文献調査等を通じた準備的考察・議論による研究背景の設定と、実証分析の基盤となるデータセットの構築作業を中心に研究を進めた。その後は、実質為替レートと貿易収支の関係、為替レートのミスアライメント推定に関する実証分析を中華人民共和国のケースを中心に進めてきている。

その過程で得られた主な成果としては、先ず過去の相当期間において二重為替相場制度を採用し、政府所轄の対外収支統計の信頼性や詳細に疑問が残る国の経常収支の動きを統計的・計量経済学的手法で解析した結果が挙げられる。実証分析の結果からは、中華

人民共和国の貿易フローは相対価格の変動に反応はするものの、その動きは必ずしも経済理論の予見に沿ったものではなく、特に輸出よりも輸入にその傾向が見られることが判明した。また、実質為替の変動による輸出入の数量変化は大規模なものとは言えず、国際的な政治・政策の舞台でしばしば言及されている人民元の切り上げが現在の不均衡問題の解決に大きな役割を果たすとは考え難いことが示唆される。

更に、最近発表された ICP 2005 ラウンドに基づくデータ修正を肯定するか否かの判断が、いくつかの重要な実証分析結果を大幅に変え得るという実証分析結果も得られた。特に中国やインドなどの大規模新興国の場合、数十パーセントもの大幅な過小評価という従来の結果が、修正済データを使用すると数パーセントから 10 数パーセント程度の緩やかな過小評価に過ぎないという結果に変わることが判明した。これにより価格調査など新興国におけるデータ収集のメソッドや、国レベルのデータを構築する際の統計的手法のあり方などが本研究にとって新たな重要課題となることがわかった。

## 3. 現在までの達成度

②おおむね順調に進展している。当初予期しなかった世界銀行による大幅なデータ修正問題の影響を除けば研究は順調に進展しており、ほぼ予定通り 75%程度の達成を見ていると考えているため。

## 4. 今後の研究の推進方策

最終年度である本年は、最近世界銀行が発表した途上国に関する大幅なデータ修正の影響を踏まえて、計量分析における先進工業

国と途上国のデータの取り扱いの問題を十分に考察し、研究計画を仕上げたい。その過程で新たな成果論文の学会発表や学術誌への投稿を行いたい。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計2件)

- ① Yin-Wong Cheung, Menzie Chinn and Eiji Fujii, "Measuring Renminbi Misalignment: Where Do We Stand?", *Korea and the World Economy* v. 11 n. 2, pp. 263-296, 2010. 査読有
- ② Yin-Wong Cheung, Menzie Chinn and Eiji Fujii, "Pitfalls in Measuring Exchange Rate Misalignment: The Yuan and Other Currencies," *Open Economies Review*, v. 20, pp. 183-206, 2009. 査読有

[学会発表] (計1件)

- ① 藤井英次, A Note on the Debate over Renminbi Undervaluation、第7回現代政策研究会議、平成21年2月21日、関西社会経済研究所

[図書] (計1件)

- ① Yin-Wong Cheung, Menzie Chinn and Eiji Fujii, "China's Current Account and Exchange Rate" in Robert Feenstra and Shiang-Jin Wei (eds.) *China's Growing Role in World Trade*, University of Chicago Press for NBER, pp.231-271, 2010.